



# 第 15 号

(2020年3月1日 発行)

安城保護区保護司会  
発行責任者 石川 誠

編集 安城市社会福祉課内  
安城保護区保護司会  
総務部会

## 先人が築いた 更生保護70年

保護司会 会長 石川 誠



昭和24年、我が国に更生保護制度が発足し、翌年に地域の篤志家のご尽力により碧海地区の安城分区として保護司会が発足しました。

今日では市内全域で地域密着型をスローガンに50名の保護司のみなさんが更生保護活動に励んでいます。その活動の特長は、更生保護女性会、BBS会及び協力雇用主会などの更生保護団体と連携し、その強化に努めている点です。

地域の皆様が抱く「なぜ更生保護は必要なの」素朴な疑問に応えるため、ミニ集会や街頭啓発活動の機会を通して保護司や更生保護団体と共に一丸となって活動を行っています。

さて、近年、刑法犯認知件数は、減少傾向ですが再犯者の割合は増加しています。20年前は、少年犯罪件数も現在の2倍以上と多く、先人たちは、雇用主先に再三訪問し安定的な社会復帰活動に努められました。

これからの中更生保護は、罪を犯した人々の就労・就学の促進や社会復帰のための幅広い支援活動が必要です。そして私たち保護司は、常に更生保護活動の発信基地として中心的な役割を果たさなければなりません。

更生保護制度施行70周年を機会に先人が築いた地域が安心安全に暮らせる社会を子や孫の代まで守るため日々精進してまいります。

## 更生保護制度施行 70周年に寄せて

名古屋保護観察所長 原沢 和茂



昭和24年にスタートした現行の更生保護制度は、70年という節目の年を迎えました。制度施行以来、様々な施策や取組等が実施されてきましたが、特にここ約10年の動きには目覚ましいものがあります。「更生保護法」(平成20年)からスタートし、「再犯の防止等の推進に関する法律」(同28年)、「再犯防止推進計画」(同29年)と法律の制定や重要施策の策定が矢継ぎ早に行われてきました。

「誰一人取り残さない」という言葉に象徴されるように、これからは犯罪や非行をした人たち全てを対象に、社会復帰を促進し、社会の健全な一員となるよう支えていくことにより、新たな被害を生まない、安全で安心して暮らせる社会を構築していくことをを目指して日々の更生保護活動を行っていくことになります。そのためには、更生保護と地方公共団体を始めとする関係機関がこれまで以上に連携し、かつ、息の長い支援につなげていくことが不可欠です。

社会情勢の変化に対応し、これからの中10年、20年後を見据えつつ、安城地区における更生保護活動が更に充実・発展していくことを心から期待しております。

# 標語・作文の表彰(安城市標語・作文コンテスト)

令和元年度の「社会を明るくする運動」の標語・作文コンテストには、標語の部で6,519点、作文の部で803編の応募があり、審査の結果、次の児童・生徒のみなさんの作品が入賞され、昨年9月28日(土)アンフォーレで表彰式を行いました。



標語・作文コンテストの受賞者のみなさん

## 標語の部

### 最優秀賞

「つなごうよ 自分の笑顔は 地域の笑顔」  
「ちゃんと見て 赤か青か 心の信号」

安藤僚祐(東山中学校3年)  
北川結菜(作野小学校6年)

### 優秀賞

「見つけよう 自分のいいとこ みんなのいいとこ」  
「やり直そう まだまにあうよ あなたなら」  
「だめなこと 見ているだけでは 共犯者」  
「あいさつは 相手の目を見て 心から」

森川ひなの(安城西中学校3年)  
鎌田資子(東山中学校3年)  
阪野太亮(志貴小学校5年)  
石田咲羅(梨の里小学校6年)

### 入選

野上歩穂(安城南中学校1年)  
石川茉瑚(安城西中学校1年)  
弓場苑代(桜井中学校1年)  
牧野美喜子(錦町小学校4年)  
大前陽愛(桜林小学校6年)

渡会虎の介(安城北中学校1年)  
鈴木健友(桜井中学校3年)  
香村聖(安城南部小学校4年)  
飯田麻心(二本木小学校5年)

## 作文の部

### 最優秀賞

本当の助け合い  
「あいさつ」って(愛知県更生保護女性連盟会会長表彰)

石川加奈(安城西中学校3年)  
川崖公嵩(作野小学校6年)

### 優秀賞

「被害者」について考える  
思いやりっていいな  
明るい社会を作るために  
思いやりでみんなが幸せ

萩原楓大(篠目中学校3年)  
加藤紗香(高棚小学校6年)  
吉田亘佑(今池小学校6年)  
坂 真帆(三河安城小学校6年)

### 入選

眞野光優(篠目中学校3年)  
沓名凜香(丈山小学校6年)  
鈴木りょう(二本木小学校6年)

藤井心優(安城北部小学校5年)  
原田絢矢(丈山小学校4年)  
濱山愛莉(今池小学校6年)

## 活動紹介

### サポートセンターの利用促進について

センター長 後藤 喜久男

最近の更生活動は、地域社会の連帯機能の低下や厳しい経済情勢により保護観察対象者の抱える問題は、年々複雑・多様化し、立ち直り支援活動は困難な状況となっており、保護司の負担感を助長していると思います。

サポートセンターでは、経験の浅い保護司の支援に入れ、研修会等を開催してきました。その結果、遭遇に関する悩みを相談し、互いに本音で語り合うことで、保護司の支援活動も格段に進んでいるものと思います。

今後は保護司会の動きを個々の保護司が理解し相互に協力できるように利用の促進を図りたいと考えています。

(利用者数)

年	平27	平28	平29	平30	令元年
人数	1,695	1,756	1,825	1,893	1,894

(主な利用目的別実績)

- 保護司会の運営に  
関すること ..... 136件
- 部会活動に関すること ..... 69件
- 保護観察対象者等との面接 ..... 55件
- 対象者等の処遇に  
関する情報交換 ..... 37件
- 社会を明るくする運動に  
関すること ..... 34件
- サポートセンターに  
関すること ..... 34件
- 学区の保護司会活動  
に関すること ..... 25件
- 更生保護等関係団体  
との協議 ..... 22件
- 就労支援・薬物等に  
関すること ..... 34件

## 更生保護女性会の活動

安城市更生保護女性会 会長 加藤 美知子

安城市更生保護女性会は、子育て支援に重点を置く活動として、毎年、市内の幼稚園・保育園児用にマスクコットを手作りし、保護者への手紙をそえて配布しており、それを軸に活動が広がればと思っています。

昨今、子供に関する悲しいできごとが報じられるたびに、私達に何かできることはできないかと思い悩みます。公民館での託児を通して、親として、皆、しっかり子育てをしているのに、何で事件が起きてしまうのか考えさせられます。心に余裕をなくし、どうしてよいのか分からなくなっているのでしょうか。

日常の些細な事の積み重ねの中で、穏やかな心で過ごせる様になって欲しいと思います。

様々な講演会等に参加して、家庭の中で、子供の居場所をなくしていると聞き考えさせられます。

私達の活動は、目に見えて、結果ができるものでもな

く、時々、不安になることもあります、やめてしまつてはだめではないかと、会員や保護司会と協力し、更生保護施設への訪問や福祉まつりへの参加などできる範囲でお手伝いし、また、ボランティア活動の充実を図つています。



手作りマスクコット贈呈

## 安城保護区協力雇用主会の活動

協力雇用主会 会長 鈴木 浩

安城保護区協力雇用主会は、平成23年9月、市内14社の雇用主の方々とスタートしました。今年で9年目を迎え、現在39社の協力をいただき活動しています。

私たちの主たる活動は、雇用希望者との面接・雇用あります。この活動の他に春、保護司会との合同研修会(主に雇用された企業さんの事例発表)の開催、それと秋の県内研修(矯正施設等の見学)があります。

昨年は、12月に名古屋刑務所の視察を15社の会員企業の皆様と行なっています。それに加えて中学校区単位で、その地区の保護司さんと、地区の協力雇用主さんとで就労支援懇談会を行い、意見交換を定期的に実施しております。

このように安城保護区協力雇用主会は、保護司会と緊密に連絡を取り合い活動しております。地域の安全

安心につながる運動をこれからも続けて参ります。

この数年、雇用は少なくなっていますが、会員の増員を考えています。皆様のご理解とお力添えをお願いいたします。



保護司会・協力雇用主会合同研修会

## 安城市BBS会の活動について

安城市BBS会 副会長 花井 真代

あつという間にBBS会の活動も5年目を迎え、今まで様々な方にお声がけいただき、参加し、勉強させていただきました。

グループワークでは豊田の陶芸体験、名古屋南のバレンタイン企画など。社会参加活動では、三河安城駅周辺の毎月1回のごみ拾いの朝美活。非行防止活動では、社明運動。他にも研修や広報活動、少年院への訪問、安城警察署の立ち直り支援活動への協力などです。

そんな中で「安城市はいいね」とよく言われます。それは保護司会との連携です。最近では保護司会主催の街頭啓発に加え、ミニ集会にも参加し、BBS会を知つていただく機会が増えました。BBS会主催のグループワークにも「保護司会」や「更生保護女性会」の方々に参加いただきました。

それを見て、他地区のBBSの方からグループワークに呼んでねと声をかけていただいたり、県連の交流会の主催を受けたりすることになりました。今後も様々な方にご協力いただき、対象者の子たちと楽しく過ごせるBBS会であります。



グループワーク(カローリング体験)

## 総務部会

総務部会長 稲垣 正義

総務部会の活動は、安城保護区の円滑な活動が行われるように常に努めています。4月には「安城保護区保護司会総会」があり、名古屋保護観察所、市長、市議会議長、教育長、警察署、社会福祉協議会、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS会など多くの来賓の出席をいただき、一年間の事業報告と事業計画、決算及び予算を決めています。

機関紙「みち」は、安城保護区における一年間の活動を記録として掲載し毎年3月に発行しています。その目的は、各部会等が取り組んでいる「社会を明るくする運動」の啓発活動や安城七夕まつりの巡回指導、協力雇用主会との意見交換会、薬物乱用防止活動、更生保護女性会の活動などを紹介し更生保護活動を広く市民に理解していただくために発行しています。

保護司は、秘密の保持が求められています。しかしながら、保護司としての資質向上のために概ね毎月開催される定例会や年数回の研修会では、情報共有や事例検討の場となっています。また、退任・新任保護司との交流会運営等も担っています。



「みち」編集委員会の風景

## 研修部会

研修部会長 早川 守

今年度の県外研修会は、10月8日(火)、岐阜県岐阜市にある更生保護施設「洗心之家」を視察しました。

この施設は、全国でも数少ない女子専門の更生保護施設で、昭和24年3月に民間人によって設立されたものです。施設長から分かりやすい内容の説明を受け、協力雇用主さんと施設との関係について、入居者は、特別な人は除き仕事に就けるよう配慮されていると聞き安堵しました。

女子専門の名の通り明るく清潔で環境に恵まれた施設でした。

当日の宿泊会場において、郡上保護区保護司会(上田会長)との交流会を開催しました。

郡上保護司会からの取組みの発表の後、安城保護司会と続き、質疑の中で、今後のお互いに参考となる

内容が多くあり、地域性や環境等の違いはあるが、基本原則は同じであることを、改めて認識した交流会でした。

今後も、こうした施策を継続実施したいと思います。



県外研修(洗心の家・岐阜市)

## 育成指導部会

育成指導部 副部会長 富田 博治

育成指導部会の活動内容は、協力組織の育成及び指導です。協力組織として、安城市更生保護女性会、安城保護区協力雇用主会、安城市BBS会があります。

令和元年7月1日に実施した「社会を明るくする運動」の街頭啓発活動を実施するにあたり、各中学校区の育成指導部会員から協力組織である更生保護女性会、協力雇用主及びBBS会の皆様に連絡して、行事に参加していただくように依頼しました。その結果、女性会から19名、雇用主会から4名、BBS会から9名と、それぞれ前年の倍の方の参加と協力をいただきました。

また、本年度は、就労支援活動として協力雇用主の方との意見交換会について、中学校区毎に全保護司の参加をお願いしました。

意見交換会の中で、協力雇用主から雇用状況が良

いためか、この3年ほど雇用に繋がる事案がないとの意見がありました。「雇用希望者があれば親身になって協力させていただきます」という心強い想いに感謝しました。



育成指導部会の風景

# 心に響いた 吹奏楽演奏

犯罪予防部 内藤 和光

犯罪予防部が担当する「社会を明るくする運動」の中で募集した「標語・作文コンテスト」の表彰式が9月28日アンフォーレで開催され209名の参加がありました。

「パラッパーザラッパーザラ……」会場にあふれる聞き覚えのある曲。思わず浮かぶ主人公のあの顔。そして、脇役の面々の顔。軽快なリズムに体が動き出しました。「ルパン三世のテーマ」が、満席の会場に響き、雰囲気は否応なしに盛り上がりいました。

表彰式前のアトラクションでの安祥中学校吹奏楽部50人による迫力のある演奏でした。他にも3曲が演奏され、それぞれの楽器が持つ音色が響き合い、吹奏楽の楽しさや魅力を十分に表現してくれました。

また、明るい笑顔・素直な返事・礼儀正しく落ち着いたムードは、健やかな成長を感じさせるもので、伸び伸びとした雰囲気は、子どもの成長を見守る立場にあ

る我々には、心和み口元が緩みました。

当日は、市内中学校運動部の新人大会でもあり、忙しい中での演奏に対して感謝するとともに、当吹奏楽部のますますの活躍を期待します。



表彰式のアトラクション演奏(アンフォーレ)

## 明祥中学校でのミニ集会活動

明祥中学校区 保護司 早川 守

明祥中学校区のミニ集会は、令和元年6月27日明祥中学校を会場に3年生を対象に「薬物乱用防止教室」を開催しました。

内容は、校長先生から開催の趣旨説明に続き、保護司の主な活動として「罪を犯した人たちの立ち直りを支援する活動」や「地域における犯罪や非行を防止する活動」、「犯罪や非行を犯した人たちが再び罪を犯さず社会の中で立ち直りができるように助けたりする活動」などを紹介し、保護司への理解を深めた後、薬物乱用防止の中学生向け啓発ビデオの放映とパワーポイントを使った説明を行いました。

参加した生徒の代表からは、「薬物関係については、私たち中学生にとって無関係なものと思っていたが、今回のミニ集会で、初めて薬物の恐ろしさを知ることができ感謝しております。友達にもしっかりと伝えたいと思います」との感想が述べられました。

今回の「ミニ集会」は、学校関係者の全面的な協力のもと有意義な集会となり、来年も継続実施したいとの要望がありました。



明祥中学校区ミニ集会

## 薬物乱用防止指導員の活動

薬物乱用防止指導員 代表 安藤 義美

「薬物乱用は ダメ! ゼッタイ!」、この合言葉のもと、私たち指導員9人は、安城七夕まつりヤングキャンペーンや麻薬覚醒剤乱用防止運動など、年間を通して様々な啓発活動に取り組んでいます。

特に、今年度は、昨今の若年層における大麻の乱用が社会的な問題になっている状況を踏まえ、これまでの街頭活動に加え、ミニ集会や中学校での講話活動などにも力を入れ、身近な距離で「薬物の恐ろしさ」を訴えてきました。そのために指導員の自主勉強会を開催し、講師としての資質向上と知識の習得にも努めました。



街頭活動(JA・でんまあ～と安城北部)

# 保護司の横顔(地域貢献活動の紹介)

## 年々変わりゆくカラフルなランドセル

篠目中学校区

保護司 杉浦 きみよ

私は、児童の登校時の見守り活動を続けて14年余になります。きっかけは、「私たちの運動不足の解消と地域の子ども達の安心・安全な通学に貢献できるなら」と平成18年4月、「梨の里小学校」の開校時から友人と二人で始めました。

活動の内容は、毎日、通学班の集合場所へ出向き班の出発を見届け、後から「遅れて来る子はいないかい」などの見守りをしながら約30分、校門まで同行する活動です。

親と手をつないで迎えた入学式、新入生は、重いランドセルを背負う可愛い姿で通学班のお兄さん、お姉さんと一緒に…、2年生以上になると体も成長し楽しそうに通学する姿を子ども達の成長と共に見てきました。

毎年、学校で開催される「感謝の会」では、児童の皆さんからお礼の手紙と手作りのプレゼントをいただき

大切に保管しています。

毎朝、「梨の里小学校」の子ども達が安全に登校できるようこれからも微力ですが見守りを続けて行こうと思っています。



安心・安全見守り活動(梨の里小学校)

## 喜ぶ顔に元気をもらって

東山中学校区 保護司 塚本 和彦

私は、退職後、いくつかのボランティア活動に参加しています。その活動の一つに「安城おもちゃ病院」があり会員11人の中の1人として微力であるが参加しています。活動は、毎週土曜日を午前午後に分け、二本木公民館、堀内公園、作野公民館、安祥福祉センターで行っています。仕事は、子ども達の大切なおもちゃの修理です。

親と一緒に不安な顔でおもちゃを持って来た子が、無事修理できたおもちゃを手にして、「ありがとう」と明るく元気に帰って行きます。そんな姿を見て、私も「よかった」と元気をもらい、次の修理への励みとしています。

ある日、年配の男性が大事そうに昭和初期のブリキ

の口ボットを持って来ました。かつて自分が遊んだ物を修理して孫にあげようと思ったのでしょうか。男性の優しい気持ちを想い最善を尽くして修理しました。受け取りに来た男性は嬉しそうに箱に入れ、大事に持ち帰られ、孫に自慢げに渡している姿が思い浮び、一つ元気をもらうことができました。



作野公民館にて

## 七夕巡回を終えて

安城南中学校区 保護司 水野 義孝

毎年、七夕期間中保護司会が主催し安城警察署の協力を得て七夕巡回をしています。

時間は午後7時より1時間程度、JAあいち中央本店より3コースに別れ、各コース代表者の先導で会場全般を巡回しました。

巡回中、かつての対象者に会うこともあるが、今は、ほとんどの人が更生し平穏に生活しており、小職として気にかかっている、かつての対象者の成長ぶりをみると大きな楽しみの機会の一つとなっています。また、毎年、七夕が終わった翌週に、巡回中に声かけできなかつたと対象者ご家族の方が、我が家に来られます。

七夕巡回の意義は、保護司会の街頭啓発・パトロール活動等で犯罪を未然に防ぐ効果は大きいと信じています。それは巡回中の保護司を見た、かつての対象者が「あの保護司さんには本当に世話になった。悪いこと

はできんな」と言っていたと、対象者のかつての仲間から聞いたこともあります。そのたびに同僚保護司の意識や指導方法を範としています。

最後に、参加いただきました関係者の皆様に感謝いたします。



七夕巡回活動

# 令和元年度 栄誉に輝いた方々

## 法務大臣表彰

全国保護司連盟理事長表彰  
中部地方更生保護委員会委員長表彰  
名古屋保護観察所長表彰  
愛知県保護司会連合会長表彰  
安城市一般功労者表彰（安城市発展祭）

## 杉浦きみよ 吉見みほ子

加藤正紘  
杉浦貴己 安藤義美  
金子久俊 板津民雄 清水好史  
野村昌平 石川 翼  
野村信正 狩野多喜子 神谷美沙

## 新任・退任保護司紹介（令和元年度）

退任に寄せて

### “鬼平”と校章

安城北中学校区 保護司 吉見 みほ子



私は、中村吉右衛門丈の大ファンであり、池波正太郎のファンでもあります。とくれば鬼平犯科帳。悪には毅然と立ち向かう鬼の平蔵。立ち直った者には慈悲深く優しい言葉をかける仮の平蔵。私も鬼と仮の保護司でありたいと思ってきました。

私の母校の校章は、⌚。アルファベットのSの二文字が組み合わされています。SとSすなわちService and Sacrifice奉仕は犠牲の精神です。

対象者は約束がなかなか守れず苦労も致しましたが、“鬼平”と校章の精神をバックボーンに20年間保護司を努めさせていただいたつもりです。長い間お世話になりました。ありがとうございました。感謝申し上げます。

ご苦労様でした

磯村八重美（明祥中学校区）  
神谷善雪（篠目中学校区）

新任に寄せて

### 新任保護司として

安城西中学校区 保護司 清水 信行



何か地域のために定年後できることはないかと思っていたところ、保護司のお話をいただきました。

保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを社会の中で見守り、地域で支えるボランティアです。「果たして自分には務まるだろうか」という一抹の不安の中で、委嘱辞令を昨年5月に頂戴いたしました。

この1年、社会を明るくする運動の街頭啓発活動やミニ集会をはじめ様々な活動に取り組む中で、少しずつではありますが、不安が解消されてきました。

定年後の再任用の職務があるため活動に制約がある中ではありますが、新任保護司として経験を積み、安心・安全な地域社会づくりに貢献できるよう取り組んでいきたいと考えています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

よろしくお願いします



宇佐美成美  
(篠目中学校区)



大見健治  
(安城北中学校区)



更生保護制度施行70周年記念全国大会参加者・東京駅にて

# 一年を振り返って

4月	3日(水)	監査会・役員会	
	10日(水)	互助会総会・定例会	
	17日(水)	保護司会総会	
	15日(月)	BBS会総会	
	26日(金)	更生保護女性会総会・協力雇用主会総会	
5月	8日(水)	第1期地域別研修会・定例会	
	27日(月)	新任保護司辞令伝達式・研修会(法務局合同庁舎)	
	29日(水)	理事会	
6月	5日(水)	定例会	
	27日(木)	社会を明るくする運動推進委員会	
7月	1日(月)	社会を明るくする運動街頭啓発活動 ◎重点地区・東山中学校区(JA・でんまあ～と安城北部)	
	24日(水)	理事会	
8月	2日(金)～4日(日)	七夕まつり巡回パトロール(七夕まつり会場一円)	
	7日(水)	第2期地域別研修会	
	23日(金)	標語・作文コンテスト審査会	
9月	4日(水)	定例会(市役所)・社明運動反省会・新任・退任保護司歓送迎会	
	17日(火)	第1回自主研修会	
10月	25日(水)	理事会	
	28日(土)	社明標語・作文コンテスト表彰式(アンフォーレ)	
	7日(月)	更生保護制度施行70周年記念全国大会(東京都)	
	8日(火)・9日(水)	県外研修会(洗心之家・岐阜市)	
	6日(水)	中部地方更生保護大会(岐阜市)・定例会	
11月	19日(火)	第2回自主研修会	
	21日(木)	県更生保護大会(名古屋市公会堂)	
	25日(月)	新任保護司辞令伝達式・研修会(法務局合同庁舎)	
	27日(水)	理事会(西庁舎)	
12月	4日(水)	更生保護女性会と合同研修会・定例会・新任・退任保護司歓送迎会	
1月	22日(水)	県内研修会(愛知県警・名古屋市)	
	29日(水)	理事会	
2月	5日(水)	第3期地域別研修会・定例会	
	18日(火)	第3回自主研修会	
	22日(土)	保護司会・協力雇用主会合同研修会(総合福祉センター)	
3月	4日(水)	定例会	

注)記載のない会場は、さくら庁舎です。

部会活動等	三役会・企画調整保護司定例会	4/25、5/24、6/25、7/25、8/23、9/24、10/25、11/25、12/25、1/24、2/25、3/25
	総務部会(編集委員会)	5/22、6/19、7/17、9/24、10/30、11/27、12/18、1/15、2/19
	研修部会	4/25、6/5、7/23、9/3、10/24、12/3、2/12、3/11
	犯罪予防部会	4/24、5/14、6/27、7/30、9/28、12/11、3/4
	育成指導部会	4/24、6/12、9/11、11/13、2/12、3/16
	薬物乱用防止指導員	6/6・21、7/1、6/27～7/20(ミニ集会講話)、8/2・23・31、11/10、12/11
	社会貢献活動担当	9/13